

会議の開催結果について

- 1 会議名 令和7年度 第3回 上尾市立中学校部活動地域移行
推進協議会
- 2 会議日時 令和8年2月16日(水)
午前・午後 2時30分 から
- 3 開催場所 上尾市青少年センター 会議室2・3
- 4 会議の議題
(1) 令和7年度 事業の進捗状況と今後の取組について
(2) 令和7年度 地域クラブ活動実証事業の進捗状況と今後の取組
について
- 5 公開・非公開の別 公開
- 6 非公開の理由 無し
- 7 傍聴者数 1人
- 8 問い合わせ先 上尾市教育委員会学校教育部指導課
(担当課) 048-775-9672

会 議 録

会議の名称	令和7年度 第3回 上尾市立中学校部活動地域移行推進協議会
開催日時	令和8年2月16日(水) 午後2時30分から午後4時30分まで
開催場所	上尾市青少年センター 会議室2・3
議長(委員長・会長)氏名	只限 伸也
出席者(委員)氏名	萩原 康彦 小林 恵実子 齋藤 順一 金子 輝大 高山 亮平 宮田 純生 根本 和彦 熊田 大樹
欠席者(委員)氏名	永井 基生
事務局(庶務担当)	瀧澤 誠 島田 栄一 武田 直美 森 正典 玉造 勇輝 佐野 秀武 遠藤 誉幸 高橋 恭之 ※AGEO地域クラブ統括コーディネーターも出席

会 議 事 項	1 議 題	2 会 議 結 果
	1 報 告 (1) 令和7年度 事業の進捗状況と今後の取組について (2) 令和7年度 地域クラブ活動実証事業の進捗状況と今後の取組について 2 協 議 (1) 「上尾市における部活動の地域移行に向けた基本方針」の一部改訂について (2) 令和8年度 認定地域クラブ活動「AGEO地域クラブ」事業計画(案)について (3) 令和8年度 上尾市英語クラブ「イングリッシュサロン」事業計画(案)について	別紙のとおり

議 事 の 経 過	別紙のとおり	傍聴者数 1 名
-----------	--------	----------

会 議 資 料	<ul style="list-style-type: none"> ●令和7年度 第3回 上尾市立中学校部活動地域移行推進協議会資料 ●別冊資料①令和7年度事業実績報告書 ●別冊資料②上尾市における部活動の地域展開に向けた基本方針(一部改訂【案】) ●別冊資料③上尾市における部活動の地域展開に向けた基本方針【概要版】 ●別冊資料④上尾市認定地域クラブ活動「AGEO地域クラブ」実施主体団体の認定に関する要綱 ●別冊資料⑤AGEO地域クラブ「完全展開」に向けた推進イメージ ●別冊資料⑥上尾市認定地域クラブ「AGEO地域クラブ」実施主体団体募集要項 ●別冊資料⑦上尾市認定地域クラブ「AGEO地域クラブ」地域指導者(個人)募集要項
---------	--

議事の内容・概要に相違なきことを証するため、ここに署名する。

令和8年 3 月 10 日

只限伸也

議長(委員長・会長)の署名 _____
 議長に代わる者の署名 _____
 (議長が欠けたときのみ)

議事の経過

発言者	議題・発言内容・決定事項
只限委員長	令和7年度 第3回 上尾市立中学校部活動地域移行推進協議会は、「審議会等の会議の公開に関する指針 3 会議の公開」により、公開するものとなりますが、委員の皆様には御賛同いただけますでしょうか。
各委員	賛同します。
只限委員長	では公開といたします。 事務局にお尋ねします。本日、傍聴の申し出はございますか。
事務局	1人の方から傍聴の申出があります。委員長の許可をお願いします。
只限委員長	傍聴を許可します。御案内をお願いします。
事務局	<p>それでは次第に入ります。</p> <p>最初に、報告(1)令和7年度事業の進捗状況と今後の取組について、事務局より説明願います。</p> <p>報告事項①令和7年度事業の進捗状況と今後の取組について、別冊資料①「令和7年度 事業実績報告書」をもとに説明させていただきます。</p> <p>最初に本報告書でございますが、毎年度末に実績をまとめた資料として作成しているものとなります。本日時点では2月でございますので、一部未実施の内容、予定も含まれることとなりますが、御容赦いただけますようお願いいたします。</p> <p>それでは、主な事業実績の一部について、御説明いたします。</p> <p>最初に6ページを御覧ください。</p> <p>今年度も、様々な研修、シンポジウム等に参加し、国等の最新の情報を収集すること等に積極的に取り組んでまいりました。また、1月に行われました埼玉県主催の地域ミーティングでは、AGEO地域クラブの取組を全面的に取り上げていただき、本市AGEO地域クラブ事業の取組についての御説明を通しまして、県内県外の推進地域担当者等と、意見交換を実施させていただきました。</p> <p>続いて重点に関する主な取組についてでございますが、10ページを御覧ください。</p> <p>今年度より発行を開始いたしました教職員用リーフレットでございますが、現在までに9号に渡る発行を行っております。</p> <p>資料編の2ページ以降が該当のリーフレットとなりますので、御確認ください。</p>

リーフレットの発行を通しまして、本事業に係る進捗状況や見通しについて、積極的に開示することで、本市教職員の本事業への理解を促進に役立てられたと考えております。

続いて、資料編33・34ページまでお進みください。

こちらは、本年1月より発行を開始いたしました「小・中学生用リーフレット」でございます。

前回の協議会での意見を受け、発行を開始したもので、本事業に係る今後の展開方針等について、生徒及び小学6年生の児童が理解できるようにしてございます。

続いて、部活動の地域展開推進に係る教職員及び保護者説明用動画の配信について、御確認をお願いいたします。

まず、オ 教職員についてでございますが、休日の地域展開が本年8月に迫る中、今一度、本市における部活動地域展開推進事業に係る進捗と今後の展開方針について、市内中学校に在籍する全教職員の共通理解を図るため、令和7年12月から令和8年1月にかけて、説明用動画の視聴を行うよう、通知を行いました。

また、カ 保護者説明用動画につきましては、昨年度に引き続き、各中学校で実施される新入学保護者説明会での放映を行いました。また、各小学校6年生における最後の懇談会、及び各中学校1年生の最後の懇談会等においても、本動画を御視聴いただくことを依頼し、当該児童生徒の保護者が、令和8年8月の休日の学校部活動が取り止められること、代わりにAGEO地域クラブが完全展開されることについて認識できるように、手立てを講じたところでございます。

次に、14ページ下段、部活動地域移行推進タスクフォースの開催について御確認をお願いいたします。

すでに御案内のとおり、今年度より開設したタスクフォース会議でございますが、令和8年1月をもちまして、今年度の全日程を消化することができました。

各回の次第・協議内容につきましては、15ページを御参照ください。

令和7年12月、令和8年1月につきましては、本市における今後の展開や、平日のみの部活動の実施となった場合に、各校でできる課題等について協議を行うとともに、課題意識や今後の展開方針についての共通理解を図ったところでございます。

最後に、アンケート調査の結果について、御紹介をさせていただきます。

資料17ページ上段を御覧ください。

前回の協議会以降、令和7年12月から令和8年1月にかけて実施いたしました調査が「新たな地域クラブ活動創設に係る児童生徒を対象としたニーズ調査」となります。

本調査は、来年度のAGEO地域クラブに設置すべき種目を検討するに当たり、児童生徒の意向を確認し、参考とするために実施したものと

	<p>なります。</p> <p>結果につきましては、本別冊資料の資料編に掲載がございます。53ページをお開きください。</p> <p>調査結果を一部抽出して御説明いたします。53ページには、これから中学校に入学する小学生を対象に実施した調査となります。</p> <p>小学生が、AGEO地域クラブに設置してほしい種目につきましては、御覧のとおり、①料理、②バドミントン、③水泳、④手芸、⑤バスケットボールの順に人気を集める結果となりました。</p> <p>続けて、58ページを御覧ください。</p> <p>こちらは中学生の結果となりますが、こちらにつきましても、①料理、②バドミントン、③ソフトテニス、④バレーボール、⑤サッカーの順に人気を集める結果となっております。</p> <p>続けて、57ページ上段を御確認いただければと存じますが、質問7小学生がAGEO地域クラブに望むことを問うた内容につきましては、「専門的な指導が受けられる」「自分が入りたい種目が設置されている」に続き、「試合形式(ゲーム形式)」の活動が行われる」ことが上位に選択される結果となりました。</p> <p>本調査の結果につきましては、来年度の活動の実施、充実に向けた大変貴重な資料となるものと考えており、今後の検討に生かしてまいりたいと考えております。</p> <p>報告(1)の説明につきましては、以上でございます。</p>
只隈委員長	<p>リーフレットの配布や、地域ミーティングの実施等を通しまして、周知、啓発活動を積極的に行ってきました。</p>
小林委員	<p>リーフレット等が配布されたり、保護者が地域ミーティングに参加したりすることを通して、スポーツ少年団等の保護者間でも、本事業のことが、話題になることが増えたという話を聞いています。新入学保護者説明会でも動画が流される等、よく周知されていると思います。</p>
高山委員	<p>周囲の方々からは、よく周知がされるようになったという話を聞きます。ただ、地域ミーティングへの参加に積極的な方とそうでない方で、二極化している現状もあるようです。もともと本事業に興味が高い方は、地域ミーティングへの参加に積極的であるようです。</p>
只隈委員長	<p>タスクフォースについて、6回開催されています。学校部活動の地域展開における、様々な懸念等を協議されたようです。</p>
宮田委員	<p>学校からは、主に主幹教諭が参加しています。委員は、教員の意見を反映するように努めていたようですが、種目によって温度差があるとのこと。</p>

根本委員	<p>会議の開催は有意義ではあったと思いますが、核心に触れるような会議ではなかったように感じます。主幹教諭によっても、部活動に対する温度差があるようです。</p>
熊田委員	<p>タスクフォースの委員は、参加する前に、教員に聞き取りを行うなどして、積極的に参加していたようです。主幹教諭を橋渡し役にして、教員に情報共有がされていました。</p>
只隈委員長	<p>今後も、現場の先生方の意見もしっかり吸い上げていただきながら、事業を推進していただければと存じます。</p>
只隈委員長	<p>次に、報告（２）令和７年度地域クラブ活動実証事業の進捗状況と今後の取組について、事務局より説明願います。</p>
事務局	<p>報告（２）令和７年度地域クラブ活動実証事業の進捗状況と今後の取組について、御説明いたします。</p> <p>それでは最初に、別冊資料①２１ページを御覧ください。</p> <p>こちらは、１月末現在の最新の申込者数となっておりますが、現在までに９５３名まで増加しております。</p> <p>直近では、２月に吹奏楽クラブについて、西側にも拠点を設けて実施したこと、また３月には、昨年度大変好評であった「茶道」を再度開設する予定となっております。</p> <p>続いて、２３ページ下段 第２回AGEO地域クラブ指導者研修会を御覧ください。</p> <p>今年度も、AGEO地域クラブの全登録指導者を対象に、AGEO地域クラブの活動理念の確認等を行うための研修を複数回にわたり実施いたしました。こちらは１月に開催した研修会の実績となっております。</p> <p>続いて、２５ページ中段 「AGEO地域クラブ×イオンモール上尾」発表&体験イベントの開催について、御確認をお願いいたします。</p> <p>AGEO地域クラブパートナー企業 イオンモール上尾様との共同イベントについて、２月２１日に２回目を開催する運びとなりました。</p> <p>今回につきましても、統括コーディネーターによる企画・運営となっており、AGEO地域クラブ設置のいくつかのクラブによる成果発表を中心に、ゲストもお招きし、AGEO地域クラブの活動及び取組について、地域の理解を得られるようにしたいと考えております。</p> <p>続いて、２６ページ（９）ガバメントクラウドファンディングの実施について 御確認をお願いいたします。</p> <p>この度、教育委員会では、昨年１０月末から１２月末にかけて、AGEO地域クラブの活動に対する寄付を募る「ガバメントクラウドファンディング」に、初めて挑戦をさせていただきました。</p> <p>達成金額は、御覧のとおり、１５名からの寄付、計２００，０００円</p>

となっております。ありがたく頂戴させていただきました本寄付金につきましては、AGEO地域クラブにおける消耗品の購入に充てる予定としております。

続いて、27ページ下段(12)令和8年度「AGEO地域クラブ」指導者募集に係る事前説明会の開催について御確認ください。

先月30日でございますが、教職員及び、アッピー部活動コーチ、サポーターに対する指導者募集に係る説明会を初めて開催いたしました。

次に28ページ中段、上尾市中学校体育連盟専門委員長等へのヒアリングの実施について、御確認をお願いいたします。

先月下旬から、今月上旬にかけ、中体連各種目の専門委員長の先生方等に御協力をいただき、各種目におけるスムーズな地域展開に向けた課題、解決策の検討を行うためのヒアリングを実施させていただきました。

ヒアリングでは、種目ごとに異なる協会、連盟等への登録方法、費用の違い等を確認するとともに、生徒が不利益を被らないようにするための方策案について、建設的な議論を行うことができ、今後の推進に大変参考となる情報をいただくことができたことを御報告させていただきます。

最後に、今年度のAGEO地域クラブ事業に係る効果検証アンケートの結果について、簡単に御報告いたします。

最初に、本別冊資料の後半、資料編の78ページをご覧ください。

こちらは、AGEO地域クラブに参加した中学生を対象とした調査となりますが、4 AGEO地域クラブでの活動に参加してよかったかを問うた項目につきましては、99%の参加者が良かったという意識を示しております。

なお、80ページ 6 AGEO地域クラブの良さを自由記述で問うた内容におきましては、他校との交流、新たな人間関係を築くこと、指導の専門性と技術の向上等に価値を感じている生徒が多くいることが浮かび上がっております。

また、参加したクラブで友達がいる、いない、できる、できないが、中学生の生徒にとって、非常に大きなことであるということが分かりました。

なお、今年度も「AGEO地域クラブ」に参加する際に、困ったこと、大変だったことなどを、中学生に問うてみましたが、昨年度に引き続き、活動拠点までのアクセスに課題があると認識している生徒が多くいること等が分かりました。

また、83ページ 11 今後のAGEO地域クラブに望むことを問うた内容では、活動拠点の増加はもちろんのこと、試合をしたい、大会に参加したい、という声が多く上がっております。

続いて、保護者アンケートの結果についてでございます。86ページを御覧ください。

保護者につきましては、89%の保護者が肯定的な回答をくださって

いる状況となりました。

89ページ下段 8では、参加費額の設定についての御意見を伺って
みておりますが、今年度の1回当たり500円という設定額について
は、適切と考えている方が多い結果となっております。

90ページでは、今後の参加費額の設定を参考とするために実施し
た、9 ふさわしい参加費の月額 についての御意見は、月に2,00
0円までの支出を望む声が多いという結果となっております。

時間の関係上、アンケートの結果報告は以上となりますが、本結果に
つきましては、来年度の事業実施にしっかりと生かしてまいりたいと考
えております。

続いて、イングリッシュサロン事業について御説明いたします。

別冊資料①30ページを御覧ください。イングリッシュサロンは、今
年度もコーディネーターとして株式会社ジョイトークイストジャパンに
業務を委託し、市内4か所の公民館を利用して実施をしてまいりまし
た。1回あたりの参加費を500円に設定するとともに、前月のうち
に、翌月に欠席することを伝えた場合は、欠席した分の引き落としは行
わないという対応を行いました。また、年間保険料として200円を別
途徴収しております。活動拠点ごとの参加申込み者数については、4拠
点で99名となっております。

また、12月には、イングリッシュサロン事業への満足度、コーデ
ィネーターや外国人講師への対応における意見、満足度を測る目的で、効
果検証のアンケートを実施いたしました。大きくまとめますと、参加者
の満足度に関しては、「とても満足している」「どちらかという満足し
ている」といった肯定的な意見の割合が100パーセントであり、参加
者のニーズに合わせた活動内容を実施できていると考えられます。ま
た、保育所や小学校との交流イベントなど、異校種異学年との交流を実
施できていることが、今年度の成果と考えております。アンケート結果
の詳細は、資料編97ページを御覧ください。今後の課題といたしまし
て、保護者アンケートからは、日頃の参観等も含めた、保護者が活動内
容を知ることができる機会の創出などについて言及されており、検討す
る余地があると考えております。また、会場ごとの申込み人数に差があ
ったこと、集金方法が分かりにくく退会したのに引き落としが継続され
るといった保護者からの声もありました。委託業者と打ち合わせを行う
ことで、改善を図ってまいります。また、気軽に来ていつでも休んで
よく、お金がかからないという設定のため、登録者数は多かったものの
欠席者数が多く、会場ごとの継続的な活動が実施できなかったというこ
とがございます。

報告は以上でございます。

只限委員長

今年度も、NPO法人サンワエナジークラブが主体となって実証事業
が進められました。

沼田コーディネーター	<p>今年度は、春から活動が始まり、大きな事故なく進められたことが、まず、良かったことと捉えております。次年度に向けて、より細かい資料等を作成していきたいと思います。今後、参加人数の増加に伴ってアクシデントも増えることが想定されるので、しっかりと対応していきたいと思います。</p>
只隈委員長	<p>今年度の活動の実績は如何だったでしょうか。</p>
萩原副委員長	<p>指導者として、陸上競技とニュースポーツに関わっています。陸上競技は、60人の申込みに対して、参加者は常時30名程度、指導者は6～7名程度です。指導力のある指導者がおり、専門的な指導ができること、他校の生徒同士の仲が深まり、よい刺激となっています。部活動にない種目にチャレンジする生徒もいるので、あらかじめ活動内容を周知するなど工夫しています。</p>
永井委員	<p>文化芸術も少しずつ盛り上がってきているように感じています。合唱は、中学校の部活動が少ない分、小学生が多い状況です。アンケート結果では希望者が多いので、今後、参加者の増加が期待できそうです。コンクールへの参加ができると、申し込みが増えると思いますが、参加できるコンクールが少ないのが現状です。毎年7、8月にイベント等があるので、8月の切り替えは、音楽系クラブにとっては、厳しいかもしれません。</p>
齋藤委員	<p>吹奏楽は、市内中学校全11校の内、10校に設置がありますが、学校での指導方法と地域クラブでの指導方法が違うことで、生徒に戸惑いが出るのが懸念されます。働き方改革の視点から、週末の活動を活発化させることが望ましいのではないかと考えます。</p>
只隈委員長	<p>本市では、令和8年8月から、休日の学校部活動が、地域に完全展開されます。中学校の先生方も、自分事として考えていかなければいけないことです。</p>
宮田委員	<p>一人で複数のクラブに参加できるようですが、そのような参加者は何名ぐらいいるのでしょうか。</p> <p>また、約1,000名の申込者ということですが、全中学生のどれぐらいが参加しているのかが気になります。</p>
事務局	<p>一人で複数種目に参加している児童生徒は、約20名となります。</p> <p>また、学校別参加者数の割合は、それぞれ約10パーセント程度となっております。なお、中学生は、全申込者のうち、750名程度の申し込みとなっております。</p>

根本委員	指導者の総数は何名ぐらいでしょうか。
事務局	約150名となります。
根本委員	<p>自分の学校の生徒が関わっているから指導者をしているという教員が多いようです。また、専門委員長へのヒアリング結果については、検討事項について、しっかりと検討してほしいと思います。さらに、技術力等、他地域との力の差が大きくなっているようです。保護者に対して、AGEO地域クラブは勝利を求めない、ということを周知すべきです。中学校体育連盟としては、部活動で頑張っている生徒をどうにかしていきたいと考えています。大会、コンクールへの参加は、今までどおり学校部活動からとありますが、保護者への周知がもっと必要だと思います。練習試合をしないで大会に参加することが伝わっていないように感じています。</p>
只限委員長	<p>それでは、次に協議に移ります。</p> <p>最初に（１）「上尾市における部活動の地域移行に向けた基本方針」の一部改訂について、事務局より説明願います。</p>
事務局	<p>協議事項①「上尾市における部活動の地域移行に向けた基本方針」の一部改訂について、御説明いたします。</p> <p>本資料3ページ 資料2を御覧ください。</p> <p>本改訂につきましては、第2回協議会でも御説明いたしましたとおり、大きくは、国の新たなガイドラインに基づき実施するとともに、2年間にわたる実証事業の成果と課題を受け、その実態に伴う形に方針を改訂するものとなります。改訂案については、本文を別冊資料②で、概要版を別冊資料③という形で本日配布させていただきました。</p> <p>本日は、別冊資料②を使って、一部改訂内容を確認させていただきます。</p> <p>13ページを御覧ください。</p> <p>こちらは基本構想に関わる記載内容となっております。</p> <p>黄色のハイライト部分が、本改訂において追記、変更等を行った内容となります。</p> <p>1つ目の主な改訂箇所といたしましては、中体連主催大会に、当面の間、平日の学校部活動からの参加を基本とすることを追記しております。</p> <p>続いて、2では、各種目の統括団体に、「種目コーディネーター」と称した実施主体代表者を位置付けること、そしてAGEO地域クラブ統括コーディネーターとの連携を図ることを追記してございます。</p> <p>4では、過去2年間の成果を踏まえ、AGEO地域クラブ統括コーディネーター業務を、民間事業者に委託すると明記いたしました。</p> <p>続いて、18ページを御覧ください。</p>

	<p>7 組織でございますが、(1) 上尾市教育委員会の組織として、これまで令和8年度以降の主管課を、教育総務部生涯学習課、スポーツ振興課に移管する、としてきたわけでございますが、休日の地域展開に引き続き、平日の地域展開についても、積極的に取り組む本市教育委員会の方向性を踏まえ、こちらもそれまでの期間、現行の体制、つまりは指導課が中心となって、これまでどおり事業を推進するという記載に改めたものとなります。</p> <p>次に、本資料3ページ下段、(4) その他を御確認ください。</p> <p>前回の協議会の後、国は、令和7年12月に、新たなガイドラインの策定を行いました。ここで新たに「地域クラブ活動に関する認定制度」が示されました。内容としては、これまで曖昧であった一般のクラブチームと地域クラブ活動を区別して考えていきたい という国の意向が働いたものとなります。</p> <p>そして、その地域クラブ活動を、自治体が認定する地域クラブ活動として、地域展開の受け皿となるようにする という意図となっております。</p> <p>このことを受け、本市の基本方針において、もともと設けていた認定基準を、今後のことを考慮し、国が示す基準にできるだけ揃えることとして、新たに「上尾市認定地域クラブ活動『AGEO地域クラブ』実施主体団体の認定に関する要綱」を作成いたしました。別冊資料④が、当該資料となりますので、後ほど御確認をお願いいたします。</p> <p>なお、「上尾市における部活動の地域移行に向けた基本方針」の一部改訂につきましては、令和8年3月の上尾市教育委員会定例会において、審議・決議いただく予定としております。</p> <p>説明は以上となります。</p>
只限委員長	ただいまの説明について、御意見、御質問等がございますか。
宮田委員	協会や連盟への登録が必要な種目があるようですが、AGEO地域クラブとして協会や連盟への登録は行うのでしょうか。
事務局	現在のところ未定です。二重登録ができないサッカーやバスケットボールのような種目があることは認識しています。専門委員長へのヒアリングを行いました。協会等への大会参加や登録については、どの種目の専門委員長も、弾力的な運用が必要と考えているようです。
宮田委員	土日に大会がある種目もあるようです。協会、連盟主催の大会は登録料を払っているので参加できるのか、心配しています。
根本委員	既存のクラブ等が認定を求めた場合は、積極的に認定を行うのでしょうか。要件の中の「休養日」等の記載を具体的にすべきであると考えます。

事務局	<p>適切な休養日、活動日が設定されていること、という要件の2については、認定する上で大切な要素であると考えます。十分に気を付けて認定していきたいと思えます。</p>
只限委員長	<p>次に（２）令和８年度事業計画（案）について及び（３）令和８年度認定地域クラブ活動「AGEO地域クラブ」事業計画（案）について、事務局よりまとめて説明願います。</p>
事務局	<p>それでは、続いて、令和８年度事業計画（案）と令和８年度「AGEO地域クラブ」事業計画（案）について、まとめて御説明をさせていただきます。</p> <p>最初に本資料の４ページ資料３を御覧ください。</p> <p>まず、現状における主な課題と今後の解決策の整理でございますが、事務局といたしましては、現時点で、大きく３点の課題があると認識をしているところでございます。</p> <p>１点目につきましては、運営費・指導者の安定的な確保となります。これまでの実証事業の成果と課題を受け、より現実的なクラブ運営と拠点数確保に向けた指導者の増員を図る必要があると強く認識しており、それぞれ記載のとおりの方で、解決策を講じたいと考えているところでございます。</p> <p>２点目は、本事業に対する認知度の拡大及び理解の促進となります。こちらも今年度に引き続きの内容となりますが、本年８月に完全展開期を迎える中であっても、アンケート調査の結果等から、まだまだ事業の認知・認識状況に不足感があるということが分かっております。</p> <p>教育委員会といたしましては、引き続き、各種取組の充実、直接的な説明会の開催等、積極的に手と足を動かし、事業に関する認知度が拡大するよう、努めてまいりたいと考えております。</p> <p>３点目につきましては、平日のこと、大会参加のことについてとなります。</p> <p>以上を踏まえまして、現時点の推進イメージをまとめたものが別冊資料⑤となっております。御覧のとおり、来年度は、休日について、１つの節目を迎えるフェーズであるという御認識をいただけますと幸いに存じます。</p> <p>それでは、本資料５ページにお戻りください。</p> <p>５・６ページは、事業計画の一覧となります。計画にも、水色ハイライト表記で、８月の完全展開スタートを大きく示させていただきました。</p> <p>６ページ中段以降が主な事業内容となりますので、併せて簡単に御説明いたします。</p> <p>まず、下段の②本協議会についてでございますが、基本方針の改訂に合わせ、協議会名を「部活動地域展開推進協議会」と改称する予定とし</p>

ております。なお、委員任期は、そのまま継続とさせていただきますので、引き続き、原則10名の委員様には、お忙しい中、大変恐縮ですが、お世話になればと考えております。

本資料9ページ、資料4を御覧ください。

まず、趣旨につきましては、(2)の記載のとおり、令和8年8月1日以降、AGEO地域クラブを完全展開することとなりますので、それに応じた受け皿となるよう、しっかりとクラブを機能させることを重要視してまいります。

2 基本的な実施方針につきましては、(2)AGEO地域クラブ統括コーディネーター業務は、引き続き民間事業者に委託いたしますが、これまでの連携実績を踏まえ、他の事業者に変更することに大きなリスクを伴うこと、そして共に作り上げたノウハウを継承、発展させることを目的に、サンワエナジークラブにそのまま委託できるよう、準備を進めているところでございます。

また、(5)開設種目につきましては、開設に必要な参加申込者数の下限を15名に設定し、その数を下回る場合は、正規種目としての開設は行わないことを、基本的な方針としたいと考えております。なお、来年度は、前期、後期に分けて、事業を推進し、それぞれの設置上限拠点数を、2と4に設定させていただきたいと考えております。

3 には基本構想イメージを記載いたしました。事前に、スポーツ庁及び埼玉県教育局より、補助金の申請について積極的に検討するよう御案内がございましたので、本市につきましても引き続き、本事業に参加し、補助金を得た上で、事業の推進を行っていきたいと考えております。

続いて、10ページは、実施体制のイメージとなります。今年度までに築いた運営ノウハウを、基本的には踏襲するイメージ図となっております。

続いて、11ページを御覧ください。

4 実施規模についてでございますが、記載のとおり、前期860名、後期1665名を想定ラインに設定し、それぞれ事業を推進する予定としております。なお、種目につきましては、あくまでも参考でございまして、生徒のニーズ、実施主体団体の確保、それを踏まえた参加者の募集に合わせて、種目と拠点数が決定するイメージとなりますことを申し添えます。

12ページからは、実施期間、参加対象、そして、参加費等についての記載をまとめさせていただきました。現時点で、参加費額等につきましては、未定とさせていただいておりますが、市長部局等からの提言も踏まえつつ、安定的な経営を行うことができる最低限の受益者負担額がどこになるのか、よくよく考え、設定したいと考えております。なお、来年度より、経済的な理由で費用の負担が困難な場合には、行政としての補助を行えるよう、現在最終的な準備に入っているところでございます。

	<p>8 活動時間につきましては、今年度同様、1回当たり3時間以内が原則となります。13ページには活動方法の原則を記載いたしました が、効果検証アンケート等の結果を踏まえ、試合の実施、大会等への参加につきましては積極的な実施事項として明記させていただいております。</p> <p>10 指導者につきましては、(2)に記載のとおり、AGEO地域クラブとしての研修の実施、充実に力を入れていきたいと考えております。また、併せて、実施主体団体の募集、地域指導者の確保について、積極的に行っていきたいと考えております。なお、2月6日現在、来年度のAGEO地域クラブ実施主体団体として応募くださった団体につきましては、19種目、25団体に及んでおり、現在認定に向けた審査に入っております。また、地域等にお住いの個人の指導者にも、AGEO地域クラブの指導者として御活躍いただくため、チラシを作成し、ホームページ等を通した募集を行ったところ、現在までに、10種目14名の方に応募をいただきました。こちらにつきましては、早速、統括コーディネーターより連絡を取らせていただき、団体への仲介を行っているところでございます。</p> <p>最後に、AGEO地域クラブ「企業パートナーシップ制度」の運用、その他事項についても記載いたしました。</p> <p>教育委員会といたしましては、今年度までに培った運営、経営ノウハウを継承、さらに発展させるべく取組を積極的に進め、完全展開期である令和8年度事業を成功に導きたいと考えているところでございます。説明は以上でございます。</p>
齋藤委員	<p>吹奏楽部に限らず、大会前は、集中的に活動する部活動が多かったようです。限られた時間の中でどう効率的に活動できるか、指導者の力量によるところも大きいようです。</p>
高山委員	<p>地域クラブに関して、シンプルに考えると、参加することが目的と読み取ることもできます。まずはクラブをつくり、参加をしていくことが大切だと考えます。インターネット上の周知・啓発だけでなく、回覧板等も効果があるのではないのでしょうか。</p>
小林委員	<p>スポーツ少年団としては、チームスポーツがつぶれてしまうことを懸念します。他の市町は今までどおり活動しているので、勝てなくなることが考えられます。勝ちたいと思って活動している子供達のこと、もっと考えてほしいです。正直、今の地域クラブは、子供達には勧められません。</p>
高山委員	<p>この事業は、全国的に進めていかないといけない事業です。中学校体育連盟は、今後どうなっていくのかという疑問もあります。</p>

<p>只隈委員長</p>	<p>地域で子供たちを支えていく必要があるということが、スポーツ庁が出している資料にも記載されています。競技スポーツという考え方もありますが、スポーツをどうとらえるかということが大切です。そもそも、スポーツは楽しむことが目的であり、健康づくりとしてのスポーツという捉えです。今すぐに結論を出せるものではなく、教員、保護者の意見も大事にしていかなければいけませんし、文化芸術もさらに盛り上げなければいけません。スポーツ庁が出しているガイドラインの概要版リーフレットも、再度読み返していただきたいです。スポーツ庁の予算も増額しています。</p>
<p>熊田委員</p>	<p>指導者の確保について、懸念しています。現状の指導者の人数では、参加者数が増えた場合、今後の活動に対応することができません。また、参加者の幅広い技術レベルに対応できる指導者の確保も必要です。保護者等にも積極的に指導者の周知をして集まり始めていますが、それでも足りないので、教員を目指す大学生等とのつながりもでき始めている。教育的意義の継承も大切なことであるので、多様性をもった指導者が必要であると考えます。</p> <p>また、AGEO地域クラブが、参加者のニーズに応えられていることを、もっとアピールしても良いと思います。</p>
<p>只隈委員長</p>	<p>では最後に（４）令和８年度 上尾市英語クラブ「イングリッシュサロン」事業計画（案）について、事務局より説明願います。</p>
<p>事務局</p>	<p>（４）令和８年度 上尾市英語クラブ「イングリッシュサロン」事業計画（案）について、御説明いたします。</p> <p>本資料１５ページ、資料５から御説明いたします。資料５の１－１にありますとおり、将来的にAGEO地域クラブに合流することを見据え、令和７年度に引き続き、AGEO地域クラブと運営条件を揃えて実施するところにつきまして、すべて今年度と同様に進めてまいりたいと考えております。実施の規模につきましては、２０名から２５名程度の参加者を４拠点で募り、合計８０名から１００名程度で実施することを想定しております。１拠点の人数が多すぎると、ALT１人に対して多人数で話を聞くという学校の授業と似たような状況になってしまいますので、このような規模での設計が適切かと考えております。会場も、今年度と同じように４会場、参加対象者も今年度同様に中学校１年生から中学校３年生、参加費額につきましては、未定とさせていただきますが、今年度の５００円というところを踏まえまして、AGEO地域クラブと揃える形で、最終的に確定させていきたいと考えております。実施時間につきましても、今年同様に、土曜日の午後を考えております。</p> <p>説明は以上となります。</p>

只限委員長	ただいまの説明に関して、御意見、御質問等がございますか。
宮田委員	参加費について、経済的な理由で費用負担が難しい家庭への対応については、予算化しているのでしょうか。保護者からも、費用面での懸念が出ています。
事務局	予算化できるよう、最終調整の段階に入っております。
只限委員長	全体として、御意見等がございますか。
高山委員	地域展開の取組について、上尾市が先進的だということが、会議全体としてネガティブに感じられている気がします。本事業は、とても前向きであると考えますし、是非、自信をもって進めてほしいです。
只限委員長	<p>説明、事業紹介動画等、とてもよく仕上がっており、周知が進んでいると考えています。</p> <p>皆様から様々な御意見をいただきましたが、本協議会としては、事務局に、ここで出た御意見を反映した上で、引き続き、本事業を進めていただくということで御異議ございませんか。</p> <p>(委員のうなずき)</p> <p>長時間に渡り、貴重な御意見ありがとうございました。進行への御協力ありがとうございました。司会を事務局にお返しいたします。</p>